

# 新聞を学ぼう

## 割り付け

読みやすさを考え、割り付けを行つ整理記者  
新聞の紙面は限られていますから、記事の行数や見出し、写真の大きさを計算しながら作業します。それぞれの判断で記事の一部を削ったり、他の面に移すこともあります。

記事や見出し、写真など新聞では通常、右上に最も効果的に配置する紙面を割り付け（レイアウト）といいます。新聞の読みやすさ、読者に与える印象は割り付け次第で大きく変わります。

作業を割り付け（レイアウト）といいます。新聞の読みやすさ、読者に与える印象は割り付け次第で大きく変わります。

記事や見出し、写真などもニュース価値の高いトップ記事、その左側に二番手の記事を置きます。他の記事も重要性や記事同士の関連性などを考え、バランスよく配置します。重要な記事ほど、見出しを大きくし割り付けを担当するのは整理記者です。「ニュースの料理人」ともいえる存在で、一面、社会面など各面ごとにコンピューターで記事や写真などを編集し、紙面を作ります。



## 読みやすく「料理」する

ハリを意識しています。記事を目立たせるために線で囲む「囲み」の手法は、紙面が単調になるのを防ぐス

変わって全面的に割り付けをやり直すこともあり、整理記者は締め切りまで気を抜けません。